



下境っ子

直方市立下境小学校

校長 塩田 朋久

基礎・基本を大切にした学力向上の取組

昨年4月に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果を基にした、本校の学力向上の取組についてお知らせします。まずは、調査結果の概要についてです。

- 国語科、算数科共に標準化得点（全国の平均正答数に対する、本校の平均正答数の割合）は、全国平均を下回っていますが、5年時の福岡県学力調査より向上しています。（12月の標準学力調査ではさらに飛躍的に向上）
- 国語科では、「目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つける」「目的や意図に応じ話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる」について、課題が見られました。
- 算数科では、「データの活用」「変化と関係」「数と計算」について課題が見られました。

上記の結果を分析し、1学期から担任だけでなく複数の教員が関わり、算数科を中心に指導を行ってきました。また、他の学年においても実態に応じて分割授業を実施するとともに、課題の添削、個別指導を徹底してきました。

そして、12月に直方市全校で実施した「標準学力調査」の結果ですが、学校全体の標準化得点は、国語科・算数科ともに向上しました。先日、調査結果の詳細なデータをもとに、先生方みんなで分析を行い、今後の取組を考えているところです。

小学校で学ぶ学習は、中学や高校はもちろん、生きていく上で基礎的な内容が網羅されています。その学年で確実に身に付けていないと、後の学年で学習が困難になることもあります。先生方は、後の学年で子どもたちが困らないように、とりこぼしがないようにと、たくさんの工夫をして頑張っておられます。子どもたちも頑張っていますので、保護者の皆様も、引き続きご支援・ご指導をお願いします。



- ◎ 9日(金)に、上記の「標準学力調査」の結果(個票)をお子さんに配布します。この個票には、お子さんの学習の成果と課題や、今後の学習のポイントも示されています。ぜひ、お子さんといっしょにご覧になっていただき、今後の学習に生かしていただきたいと思います。

インフルエンザにご注意！！

市内の学校では、インフルエンザによる学級閉鎖等が多く出ています。本校でも1クラスが6日まで学級閉鎖となりました。手洗い等、学校でも注意していますが、ご家庭でも予防に努めていただきますようお願いいたします。